

平成最後の新聞



こんにちは、しほです!(^^)!

時の流れは早いもので、今年に入りすでに3か月が経とうとしております。

今年無事に成人を迎える事ができたカネゴンとしゅん太丸!

私も○年前の成人式が昨日の事のように思い出されます(*^▽^*) (笑)

さて、時の流れをもう1つ感じさせる今回の表紙(^^♪

何を表わしたものかお分かりいただけますか?

平成最後の新聞という事で「平成といえば!!」をテーマに出来上がりました17号!

次はどんな時代が待ち受けているのでしょうか(^^)/

ドキドキワクワク胸を膨らませ

新たな時代をつくる覚悟で突き進んで参ります!!!

和太鼓はいきている

～伝統を守り伝統を創る～

太鼓店新聞

vol. 17 2019年3月号

祝！かねごん新成人！！

こんにちは、かねごんです！ 皆様にご報告があります！

今年の1月に成人式を迎えました！！晴れて僕としゅん太丸は成人の仲間入りです！！

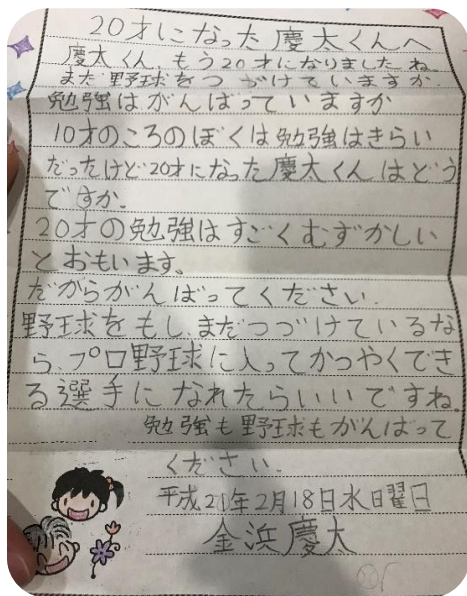
僕は地元が岐阜県なので、成人式の為に岐阜へ里帰りしました。

高校時代は部活動が忙しく、小中学校の友達とは全くといっていいほど会う事ができなかった為
成人式では、中学校の友達は5年ぶり、小学校の友達は8年ぶりに再会することができました！



僕がどこにいるか分かりますか？（笑）
みんな大人になっていてビックリしました！
ですがみんな案外変わってなくて安心しました（笑）

実家に帰った時、母が懐かしい手紙を見せてくれました。



それがこちら！！

今よりもキレイな字を書きますね（笑）

20歳の僕宛てに、小学4年生の時の僕が書いた手紙のようです。
当時野球をやっていたので夢は大きくプロ野球選手でした（笑）
まさかこの時、太鼓と出会うなんて想像もしていなかったです。
勉強も野球もがんばってください！と書いてくれていますが
どちらもやっていないという結果になりました（笑）
高校で和太鼓部に入り和太鼓と出会い、そこから太鼓職人になる
という子供の頃では想像もできなかった人生になりました。
成人式のスピーチでは、太鼓職人
になりました！という報告に
皆とても驚いていました。

最 後 に

三浦太鼓店で太鼓職人になってもう少しで2年が経ちます。

小さい皮から大きな皮、締太鼓、桶太鼓を
一人で任せてもらえるまでに成長しました・
しかし、まだまだ覚えなければいけない事が
たくさんあります！これからもっと技術を磨いて
一人前の太鼓職人になれるよう頑張ります！



木桶の勉強をする為に小豆島へ

こんにちは！！しゅん太丸です！！

過去の新聞でもご紹介させていただいており、ご存知の方も多いと思いますが、

ヤマロク醤油さんが主体となり毎年香川県の小豆島で行われている「木桶職人復活プロジェクト」へ
今回で2回目となる六代目と初めて行ってきました。

プロジェクトでは、本当にたくさんの良い時間を過ごさせてもらうことができました。

そこで見たもの、聞いたもの、感じたものをご紹介させていただきたいと思います！

空間

。初めて行く場所で緊張がありながらもワクワクしながら行ったのを覚えています。
その場に着き僕が一番初めに感じたもの、それはその場の空間の温かさでした。
一歩足を踏み入れた瞬間から、初めて来た場所ではないような心地の良い空間が
そこには広がっていたのです。どんな時でも人が来たら作業の手を止め
皆で歓迎し見送りをする。当たり前のように中々できないこの空間づくりこそが
真の繋がりを生み、本物と呼ばれる醤油が出来上がるのだと感じました。

。外の空気とは一変。蔵の中は醤油の良い香りと
50本以上の大きな木桶が並んでいました。
正直今まで醤油など意識して味わった事はなかったのですが
ヤマロクさんの醤油を味わった時、まるやかと言いますか・・・角がないような
初めて本物を味わった感覚に驚きました。
わからない人でもわかる。本物ってこういう事なのだなと思います。

醤油

想い

三浦太鼓店で手掛ける演奏用の桶太鼓でも同じですが
昔から桶を作るうえでタガ(桶を締めかためる竹のバンド)はとても重要な部分です。
そんなタガ作りの作業中、何度も何度も作っては解きを繰り返し行っている方が
いました。気に入り声を掛けると、僕にこう答えてくれたのです。
「タガを考えた人は何日も何カ月もかけて作りだしてくれた。それを思ったら
満足いくまで作り直す時間はちっぽけだ！妥協したものは作らない」と…
いや、カッコよすぎる。
同じ想いを持ち伝統を守り作って行くその姿は 見習うべき姿でした。

桶を作り始めて約1年が経ちますが、まだまだ修行中です。

今回ヤマロクさんへ行けたのも何かのきっかけだと思っています。そして少なからず少し前の自分から
成長できたと感じています。まだ感覚的な成長しかできていないですが、
いつかはその感覚も実感に変えて、また次のステップへ行けたらと思っています。

継続はチカラなり！10回目の東京展示会♪



2011年より10回目の東京展！

場所も東京渋谷のど真ん中！である「東急ハンズ渋谷店」さんの1フロアを貸し切ったの開催となったのです♪

本物のミニ太鼓づくり体験♪

場所がハンズさん変わった事で、今までのようなライブパフォーマンスはできない・・・

そこで何か目玉になる企画を！と考えたのがミニ太鼓づくり体験！

小さいけれど本物！！ミニ太鼓づくりの体験講座を募集したところあっという間に予定の5組が満員御礼♪



子供たちも立派な職人に！

私達も初めての企画だったので、果たしてみなさん上手くやってもらえるかなと、これまた不安だらけでしたが、ご参加くださった子供たち含め、みるみる皆さん「職人」の顔つきになっていき、太鼓づくりの「工程」を知ってもらう事で、太鼓の「音」ってこういう風に生まれるんだ～♪ という事を感じてもらえたのでは！と思っています♪

おかげさまで、本当に沢山の方々にご来場いただき本当に感謝いたします！

来年は、いよいよ三浦太鼓店単独での東京展示会をやりたい！
そう思ったので(≧▽≦)
また一年かけてじっくりと企画を考えたいと思います！
人と人とのつながりの先に私たちがいる。
みなさまとのご縁に心から感謝いたします！ 六代目彌市



受け継ぐ音づくり

こんにちは、ひーくんです(^^)

2019年という新たな年を迎え、早いことで入社して約4年が経とうとしております!!

この4年間で僕は、締太鼓と桶太鼓の皮づくりを習得し、多くのお客様に活きた音を届けてきました。

そんな僕に新年から託された仕事があります。それは長胴（宮太鼓）太鼓づくりです!!

長胴太鼓の製作は今まで5代目しかやったことがなく、僕にとっても会社にとっても新たな挑戦でした!

今回は、そんな僕が現在取り組み中の長胴太鼓の皮づくりをご紹介します。

長 胴 太 鼓 皮 づ く り の 工 程



5代目エピソード



5代目は18歳の時から先代の仕事を引き継ぎ、45年以上長胴づくりをしています。その長年の経験と知識で150年変わらない音作りとお客様の求める音作りをしてきました。18歳の当時から約20年前までは、くさびを打ち付ける製法で長胴の皮を張っていましたが現在は油圧ジャッキで太鼓を持ち上げ、皮を張る製法で長胴づくりをしています。

く
さ
び
打
ち



新たな挑戦

長胴づくりは、三浦太鼓店の中でも150年受け継がれた歴史であり、巧みな技術と経験、そしてお客様の求められる音作りが必要とされます。

まだまだ経験と技術どちらも未熟な僕ですが、まっすぐで熱い想いは兼ね備えているので、五代目のバトンをしっかりと受け取り長胴づくりに励んでいきたいと思っています!!

今後の成長に乞うご期待ください!!



こんにちは！鼓師のタクちゃんです。

今回は、三浦太鼓店の新たな試みをご紹介しますと思います。

始
め
たい

成
り
たい

作
り
たい

知
り
たい

春が待ち遠しくなる♪ 体験講座



やぐら大太鼓部特訓中



六代目のマニアックな太鼓の話



ハルノオト先生たち曲作り



篠笛部練習中

昨年秋から、～春が待ち遠しくなる～『体験講座』と名打って
2019年3月31日「岡崎城下桜まつり太鼓フェス」に向けて
様々なワークショップを開催しています。

より楽しみなまつりへと!!

まつりへ向かう ワクワクをもっとみんなで 体感共有共感したい!!

「桜まつり太鼓フェス」をもっともっと楽しみなまつりにしたい!!

まつりを楽しみに思う出演者が増えたら!?

まつりはもっと楽しいものになるんじゃないだろうか!?

そんな想いから「始める・成る・作る・知る」をキーワードに
まつりに向けチームを越えた人と人の繋がりを取り組む体験講座を
たくさんの方々にご協力頂き、企画・計画し現在実践中です!!



新しく楽器を始める人たち、新たな演奏法に挑む人たち、
講師に挑戦する人たち、チームのグッズを作る人たち、
太鼓を知る人たち、タガを編む人たち、篠笛を作る人たち、

今回「初」の試みということもあり手探り状態の企画たちには、
様々な課題が山積です!! しかし、課題を目の前に
・どんなふうに伝えたら楽しいか試行錯誤してくれる先生たちと
・一緒に楽しく参加し盛り上げてくれる仲間たちがいてくれ
まつりへ向かう挑戦する熱いエネルギーをたくさん感じ!!
各講座まだまだ進化の途中で当日がどうなるかわかりませんが(笑
今からどんなステキ『まつり』に出会えるかとても楽しみです!!

体験講座が様々な『想い』をボーダーレスにつなぐきっかけとなり
まつりを楽しみに思う人が増えていくと嬉しいなと思っています。

今回、私自身も各講座に参加しており

『想い』に『共鳴』し合えることをとても楽しく感じ!!

『目標』を『共有』し合えることにとても幸せを感じ!!

たくさんのありがとうがいっぱいです♪太鼓の練習頑張ります!!

(^ ^)

三浦太鼓店 やってみたシリーズ 第4弾

こんにちは、シロちゃんです(^^)

先日、友人からこんなことを聞かれました。

「太鼓屋さんで働いて、太鼓の演奏もしているなら、
やっぱりゲームの太鼓の達人も上手なのかい?」

なるほど、それならば検証してみるしかありませんね!!

ということで、やってみたシリーズ第4弾はこちら(^^)



太鼓職人が本気で“太鼓の達人” 対決してみた!!

今回挑戦するメンバーは、しゅん太丸・シロちゃん・カネゴンの3名!
太鼓職人の意地をゲームセンターでぶつけ合いたいと思います(´ー´)ノ

ボクはまず、マイバチを作る
ところから始めます!

準備したタガが入らない。
まだまだ修行不足です、

しゅん太丸



シロちゃん



太鼓職人たるもの、まずは
太鼓とお友達になるところから!

カネゴン



かんたんモードだけど
なんとかクリアできたぞ!



ふつうモードでクリア失敗。
お友達になれなかった…泣



むずかしいモードらしくクリア!
マイバチが火を噴きましたね。



検証結果&お客様プレゼント

普段からゲームをしない、しゅん太丸・シロちゃんは苦戦(ノロ) ふがいない結果に終わってしまいました。
そんな中、カネゴンは何と!この日の為にバチを手作りしてきたのです!! やるねー♪
正直、手作業で作ったとは思えない完成度で、カネゴンの情熱が伝わってきました。
丹精込め削り込んだマイバチのお陰で、むずかしいモードも次々にクリア!
やはり職人たるもの、道具にもしっかりこだわりを持たないといけないということを
後輩のカネゴン君に教えていただきました((+_+))

検証結果→太鼓の達人って難しいけど、楽しいですね(笑)

今回のカネゴンの情熱に心動かされ、この度カネゴンプロデュース“太鼓の達人バチ”を
三浦太鼓店で限定制作いたしました。 そこで今回もプレゼント企画です!(^^)!

皆さまの中から抽選で1名の方に“太鼓の達人バチ”をプレゼントさせていただきます。

info@taikoya.net にメッセージと太鼓の達人バチ希望と書いてメールを送ってください。

2019年3月31日を期限とさせていただきます。 ご連絡お待ちしております(^^♪

当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。



カネゴンバチを
使って、僕と一緒に
達人を目指しましょう!

おやじのつぶやき

平成 31 年は大変な年明け！(-_-)

12 月 31 日にインフルエンザにかかり、その後肺炎を併発、入院は免れたものの毎日点滴で 1 月 20 日までは家のベッドで過ごしました。人生を振り返って、初めての経験でした。年齢的に衰えてきたとはいえ、まだまだ元気なつもりでいたので、正直ショックでした。2 月に入り体力も戻ってきたので、これから仕事の遅れを取り戻さないかね！

頑張ります。(^^)/



女房がこんなもの
みつけてきました

編集後記

三浦太鼓店娘みいみです(^^)3 月号も手に取り読んで下さり本当にありがとうございます。

私事ではありますが、私の娘（長女）が 4 月からピカピカの 1 年生になります！

「1 年生になったら何したい？」と聞くと

「お勉強を頑張りたい！」と今から

ワクワクしている様子でした！

4 月は新たにスタート

する月ですよ！

私も娘に負けず

色々な事に挑戦し

頑張っていきたいと

思います(^^)-☆

皆さん！！

よろしくお願いします！



<購読無料>

この新聞は不定期で発行しております。

購読ご希望の方は HP の三浦太鼓店

新聞請求フォームからご請求ください。

URL <http://www.taikoya.net/sinbun.html>

新着&イベント情報

2019 年 4 月 13、14 日（土、日）今年もやります！

！第 5 回 50 キロウォーク！

前回もたくさんの方にご参加いただきました(^^)



今年も沢山のご参加お待ちしております!(^^)!

なんと！今年は歩いた疲れを温泉で癒す為みんなでお泊り？！ 詳細は決まり次第 SNS にて(^^)/★

SNS 日々更新中！！是非ご覧ください



<フェイスブック>
三 浦 太 鼓 店



<インスタグラム>
b d a i m e - y a i c h i



<ツイッター>
三 浦 太 鼓 店 の 六 代 目
三 浦 和 也

〒444-0072 岡崎市六供町杉本 32-2

株式会社 三浦太鼓店

TEL(0564)21-2271 FAX(0564)21-2272

E-mail info@taikoya.net

URL <http://www.taikoya.net/>

慶応元年創業

三浦太鼓店

発行責任者：日置 史帆